



日本のモノづくり

～伝統工芸からITまで～



モノづくりの国、日本。

そんな呼び名を聞いたことがある方は少なくないと思います。

日本人はその持前の器用さと几帳面さから、たくさんの熟練された職人技を生みだしてきました。最近では町工場の職人さん達が、世界的なプロジェクトの一端を担っていることも知られるようになりました。

今回はそんな日本の製造業の現状と未来、そして古くから脈々と受け継がれてきた職人の世界を紹介します。

貴方のワークプランに「手に職」の可能性を追加してみませんか？

場所 中野区立中央図書館 B1F ワークライフ支援展示コーナー

期間 平成24年10月27日(土)～12月20日(木)

問合せ 中野区立中央図書館

[月曜(祝日の場合はその翌日)・最終金曜休館]

中野区中野2-9-7

TEL 03-5340-5070

日本の製造業

日本の製造業は世界一の技術を多く持ちながらも近年は米国、韓国などの企業を相手に苦戦を強いられています。理由はいくつか挙げられると思いますが、多くの企業が高度経済成長以降養ってきた、効率化を考え高い品質のものを生み出そうとする仕組みを変えようとしなかったことではないでしょうか？

対して韓国の企業は東南アジアなどで現地の調査を行い、ニーズに合わせ安価な商品を生み出していきます。日本の高価な製品はそういった市場では戦えなく、また先進国においても高い技術力が商品の付加価値に結び付いていない状況です。

2000年以降

中国・韓国などの新興国の台頭



発展途上国など新たな市場でシェアを伸ばす。

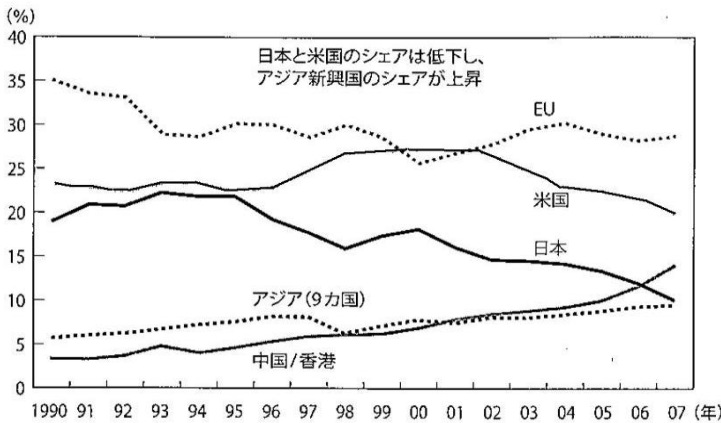


- ・ 技術で勝ってビジネスで負ける。
- ・ 少子高齢化により内需拡大は望めない。



- ・ グローバル化する市場のニーズに対応できていない。
- ・ 高い技術力が商品の付加価値として購買に結び付いていない。

図2-9 各国(地域含む)製造業の競争力の変遷(各国製造業総付加価値のシェアの推移)



(出所) 経済産業省 [2010b].



『ゲームが変わった』中村吉明／著
(509.5/ナ) より

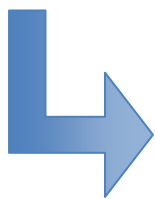
まず消費者が何を求めているのかを把握する必要があります。その上で技術力を活かしこだわる部分とコストを抑える部分など、マネジメントを含めたモノづくりを考えていきましょう。

今こそ伝統工芸？

伝統工芸（産業）は地域資源であり、言うまでもなく「職人」「匠」の世界です。熟練の技術に支えられた手作業で、時間をかけて工芸品を作り上げます。

そんな伝統工芸も、多くの製造業と同じく、衰退の傾向にあります。販路開拓の困難、後継者不足など、理由はさまざまです。

しかしこの衰退は、イコールわたしたちの伝統文化に対する関心の希薄化とも受け取れなくもなく、エコが叫ばれる昨今、大量生産・消費の対極に位置するような伝統工芸は、見直しの必要性を強めています。また、終身雇用の時代が過ぎ去った今、手に職をつけ、会社に頼らない生きかたに関心を持つ人も少なくないのではないのでしょうか。



『全国伝統的工芸品総覧 受け継がれる日本のモノづくり（平成18年度版）』によれば、伝統工芸品の品目は全国で1,275、企業数は23,356、従事者数120,393人となっています。

資料の収集にあたっては、様々な職人さんを紹介するものだけでなく、職人への道といった内容のものに加えて独立・開業のHow to本も対象にしました。





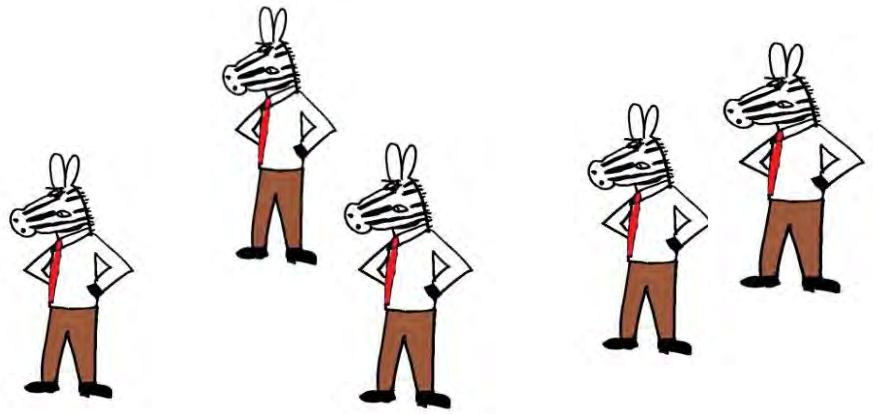
日本のモノづくりあれこれ

伝統のモノづくり

書名	著者	出版者	出版年	請求記号	
手業に学べ 技	塩野 米松／著	筑摩書房	2011	384.3	シ
日本鍛冶紀行	かくま つとむ／著	ワールドフォトプレス	2007	566.2	カ
江戸のセンス	荒井 修／著	集英社	2009	589.3	ア
江戸東京職人の名品	TBS 『お江戸粋いき!』制作 スタッフ／編	東京書籍	2006	750.2	エ
伝統に生きる職人達	北川 裕子／著	春夏秋冬叢書	2008	750.2	キ
和を継ぐものたち	小松 成美／著	小学館	2006	750.2	コ
図説日本の職人	神山 典士／著	河出書房新社	2007	750.2	コ
ちい散歩職人の技・老舗の味	地井 武男／監修	日本文芸社	2009	750.2	チ
再発見日本の民芸	なかやま あきこ／著	小学館	2011	750.2	ナ
ニッポンの手仕事		榎出版社	2011	750.2	ニ

日本の素晴らしい技術

書名	著者	出版者	出版年	請求記号	
すごいぞ日本	産経新聞「すごいぞ日 本」取材班／著	産経新聞出版	2009	304	ス
ニッポン工場の鳥肌技術		スコラマガジン	2011	502.1	ニ
奇跡のモノづくり	江上 剛／著	幻冬舎	2011	509.2	エ
日本、ものづくりの神髄	日経ものづくり／編	日経BP社	2008	509.2	ニ
ニッポンの「世界No. 1」企業	日経産業新聞／編	日本経済新聞出 版社	2012	509.2	ニ
日本のモノづくりイノベーション	山田 伸顕／著	日刊工業新聞社	2009	509.2	ヤ
町工場のおやじ、電気自動車に挑む	小倉 庸敬／著	組立通信	2010	537.2	オ

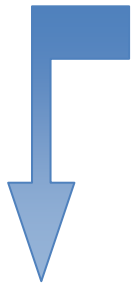


現代とこれからのモノづくり

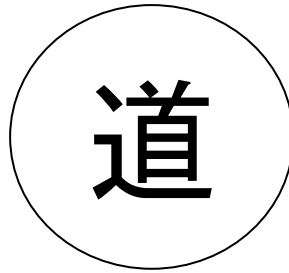
書名	著者	出版者	出版年	請求記号	
ニッポンのITその未来	浜口 友一／著	日本経済新聞出版社	2010	007.3	ハ
新しい愛知の挑戦	新妻 ひでき／著	潮出版社	2012	289.1	ニ
日本の未来について話そう	マッキンゼー・アンド・カンパニー／責任編集	小学館	2011	304	ニ
デジタル匠の誕生	岸 宣仁／著	小学館	2008	509.2	キ
世界に響け職人の心意気	谷端 信夫／著	リックテレコム	2012	524.8	タ
東京スカイツリー六三四に挑む	片山 修／著	小学館	2012	526.5	カ
ホンダイノバージョンの神髄	小林 三郎／著	日経BP社	2012	537.0	コ
日本の「世界商品」カ	嵐 信彦／著	集英社	2009	602.1	シ
無印良品	渡辺 米英／著	商業界	2012	673.7	ワ
スマートフォンチャンス！	手嶋 浩己／共著	インプレスジャパン	2011	675	ス

モノづくりを職業にするには

書名	著者	出版者	出版年	請求記号	
メシが食いたければ好きなことをやれ！	岡野 雅行／著	こう書房	2008	159.4	オ
最高齢プロフェッショナルの教え	徳間書店取材班／著	徳間書店	2010	366.2	サ
職人という生き方	日本職人研究会／編	双葉社	1999	366.2	シ
勤めないという生き方	森 健／著	メディアファクトリー	2011	366.2	モ
職人になるガイド	山中 伊知郎／著	新講社	2010	366.2	ヤ
いまどき京都職人カタログ	黒田 正子／著	武田ランダムハウスジャパン	2011	750.2	ク
「手仕事」で夢をかなえる女性たち	塩沢 楨／著	淡交社	2012	750.2	シ
女職人になる	鈴木 裕子／著	アスペクト	2005	750.2	ス



まずは



を探してみよう！！

中野区立図書館所蔵の資料

『国家試験資格試験全書2009』（自由国民社／出版）R366. 2／コ

『全国職業能力開発施設ガイドブック』（中央職業能力開発協会／編）R366. 2／ゼ

『現代名工・職人人名事典』（日外アソシエーツ株式会社／編）R750. 3／ゲ

☆新聞縮刷版

朝日新聞・読売新聞・日本経済新聞・毎日新聞があります。

図書館内では利用者開放端末（OPAC）、インターネットでは中野区立図書館ホームページ（<http://www3.city.tokyo-nakano.lg.jp/tosho/>）にて資料を検索できます。

<参考キーワード>

「職人」「ものづくり」「伝統技能」「技術」「専門職」など

インターネットで調べる

◆中野まなVIVAネット 中野区

<http://tokyo-nakano.genki365.net/>

中野区の生涯学習支援サイト。中野のまち情報、サークル、教室など、様々な情報を得ることができます。

◆職人ネットワーク

<http://syokunin-network.com/>

全国の職人仕事を紹介したり、技術公開などのコンテンツがあります。土木や機械工、左官系統の情報が多いようです。

◆日本職人名工会

<http://www.meikoukai.com/>

様々な職人を紹介しているサイトです。対象となる職人は刀鍛冶から花町技芸まで幅広いようです。直接的な求人募集ではありませんが、紹介されている職人の方への問い合わせができるようになっています。

◆大田区ホームページ内 「輝け！大田のまち工場」

<http://www.city.ota.tokyo.jp/sangyo/kogyo/kagayake/index.html>

大田区のものづくりの町としての歴史を紹介したり、区内の製造業社の検索ができます。

◆墨田区ホームページ内

<http://www.city.sumida.lg.jp/kunosyoukai/annnai/person.html>

墨田区の製造業の沿線と、中小企業事業のバックアップの取り組みなどが紹介されています。また、墨田区内の企業紹介や中小企業検索のできる機能もあります。

◆国立国会図書館

<https://www.ndl.go.jp/>

「資料の検索」から国会図書館で所蔵している本や所蔵している雑誌の記事を検索することができます。また、「国立国会図書館サーチ」を利用してキーワードを検索すると全国の公共図書館、美術館や学術研究機関などの蔵書や、国会図書館所蔵の雑誌記事論文など複合的に検索することができます。

◆東京都立図書館

<http://www.library.metro.tokyo.jp/>

「本や資料を探す」というページから、東京都立図書館所蔵資料（「蔵書検索」）だけでなく都内公立図書館の蔵書（「統合検索」）や専門分野の図書館の検索（「専門図書館ガイド」）など色々な検索ができます。

オンラインデータベースで調べる

オンラインデータベースを利用して新聞・雑誌記事や法令など、様々な事項を検索することができます。中央図書館では以下のようなデータベースを利用できます。

種類	概要
官報情報検索サービス	1947年5月3日から当日までの官報記事の検索
聞蔵Ⅱビジュアル	1926年から当日までの朝日新聞の検索
日経テレコン21	1975年4月から当日までの日経4紙の新聞記事や企業情報などの検索
MAGAZINE PLUS	1981年からの一般紙・総合誌の雑誌記事検索や学術論文などの検索
WHO PLUS	歴史上の人物から現在活躍する人物まで、約32万人のプロフィールの検索
D1-Law.com	判例情報のほか、法律などの改廃履歴、法律判例文献情報などの検索

『〈手に職〉つけて
独立開業する本』

嶋千春／著

ぱる出版

2003年 366.2/シ

手に職、つまり技術を身につけていても、例えば独立して事業を行っていく場合、営業や経理といったことを含めて経営者としての手腕が問われます。本書は、タイトルどおりに独立・開業の指南書です。退職の段階からその段取り、取るべき準備事項だけではなく、職業別に、仕事内容や資格の有無、資格取得にかかる期間や費用などを解説しています。

何度か出てきますが「時間＝コスト」という記述にドキッとする人もきっといるはずです。

なぜ iPad はあれほど売れたのか？アップルの戦略とその製品の中身まで、画期的なモノづくりの仕組みを紹介します。一方で日本の高品質製品は本当に消費者のニーズに合っているのだろうか？少し質が悪くても値段の安いものを求めているのではないだろうか？題材が普段触れているものだけに実感を込めて読むことができます。これからの家電選びの参考になるかもしれません！

『世界で勝てるデジタル
家電』

西田宗千佳／著

朝日新聞出版

2010年 545.8/ニ

おすすめ本の紹介



てしごと作家の仕事ぶりや、作品を買えるお店、てしごとを体験できる場所などが紹介されています。手で作ることの素晴らしさ、手で作ることの可能性が感じられる内容です。作品はどれもひとつひとつ丁寧に作られているからか、写真で見てもみな凛として嬉しそうな表情をしているように見えます。手をかけて大切につくられたものを日常で大事に長く使うこと。その贅沢さと、てしごとの美しさを感じてください。

『てしごとのしおり』

矢崎順子／編著

ビー・エヌ・エヌ新社

2010年 750.2/ヤ

『いまだき京都の
職人カタログ』

黒田正子／著

武田ランダムハウスジャ
パン

2011年 750.2/ク

千年の古都京都。歴史ある町には様々な技術がひっそりと、しかし確かに受け継がれています。そんな職人さんたちを紹介するのがこの1冊。しかし一口に職人といっても祇園の芸妓さんからセリ人まで。歳も熟練された貫禄ある年配の方から、まだ修業中というような若い人まで。総勢20人の職人たちの仕事に向ける思いや、その仕事の現状が書かれていて驚くことや感服することが沢山ありました。身の回りにはあまりないであろう仕事の世界をどうぞ、垣間見てください。